業務棚卸評価シート
（左側）

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動				決算内訳（千円）		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額				
											活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419				
1	総	農業嘱託員に係る事務	各地域の代表として、地域と農業行政の連携を密にし、農業推進を図る。	農業者	定例定型	嘱託員数	３９名	３９名	３９名					2,184			３９名	A	農業嘱託員（農業生産組合長）に対しての会議や報酬の支払い、生産組合員への周知依頼等行い、必要な情報の周知が図れた。
1		農業嘱託員に係る事務								農業嘱託員（生産組合長）会議の開催及び報酬の支払い事務等	会議の開催回数	年１回	年１回		2,184				
1		農業嘱託員に係る事務								農業情報の意見交換及び組合員等への周知事務等	周知依頼回数	年６回	年６回						
2	総	各種協議会等に係る事務	自治体や各種団体等により組織された協議会等において、農政業務に関する協議研究を行い、その推進と円滑化を図る。	各種協議会等	定例定型	協議会への参画回数	１０回	１０回	１０回					30			１０回	A	県農政事務協議会、さがみ都市農業保全協議会、湘南広域都市行政協議会都市農業部会に参加し、県をはじめ他市町、関係団体等との情報交換、意見交換を通じて都市農業が抱える課題や問題点の共有を図ることができた。
2		各種協議会等に係る事務								県農政事務協議会への参加及び負担金の支出等	・総会、研修等の出席回数 ・県要望回数	・年３回 ・年１回	・年３回 ・年１回		5				
2		各種協議会等に係る事務								さがみ都市農業保全対策協議会への参加及び負担金の支出等	・負担金の支出時期 ・会議等の参加	・２６年８月 ・年２回	・２６年７月 ・年３回		25				
2		各種協議会等に係る事務								神奈川県農業共済組合への災害被害等の報告	被害報告対応	発生時における即時対応	雪害後の連絡調整						
2		各種協議会等に係る事務								都市農業部会の課題についての研究	都市農業部会会議	年６回	年５回						

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳（千円）		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性
							当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額										①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		
			活動	活動指標の名称	目標値		208,456	208,456															
1	総	農業嘱託員に係る事務				0.08	2,184			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
1		農業嘱託員に係る事務	農業嘱託員（生産組合長）会議の開催及び報酬の支払い事務等	会議の開催回数	年１回			2,184															維持
1		農業嘱託員に係る事務	農業情報の意見交換及び組合員等への周知事務等	周知依頼回数	年６回																		予算なし
2	総	各種協議会等に係る事務				0.59	30			なし								未	高	高	高	現状維持	維持
2		各種協議会等に係る事務	県農政事務協議会への参加及び負担金の支出等	・総会、研修等の出席回数 ・県要望回数	・年３回 ・年１回			5															維持
2		各種協議会等に係る事務	さがみ都市農業保全対策協議会への参加及び負担金の支出等	・負担金の支出時期 ・会議等の参加	・２７年８月 ・年２回			25															維持
2		各種協議会等に係る事務	神奈川県農業共済組合への災害被害等の報告	被害報告対応	発生時における即時対応																		予算なし
2		各種協議会等に係る事務	都市農業部会の課題についての研究	都市農業部会会議	年５回																		予算なし

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動				決算内訳（千円）		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額				
											活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419				
2		各種協議会等に係る事務								選任による農業委員に関する連絡調整	選任依頼件数	年１件	年１件						
3	総	農業制度資金利子補給金に係る事務	施設整備や機械導入等農業経営のための融資資金に対する利子補給を行う。	さがみ農協及び農業者	定例定型	利子補給の新規受付件数	５件	５件	５件					91			７件	A	事務事業の目的の達成に向けて、すでに成果が出ている。
3		農業制度資金利子補給金に係る事務								かながわ都市農業推進資金利子補給金の周知と申請に基づく補給手続	利子補給の件数	年１件	年０件		0				
3		農業制度資金利子補給金に係る事務								茅ヶ崎市農業経営資金利子補給金の申請に基づく補給手続	利子補給の件数	年２件	年３件		8				
3		農業制度資金利子補給金に係る事務								茅ヶ崎市農業経営基盤強化資金利子助成金の周知と申請に基づく補給手続	利子助成の件数	年１件	年３件		61				
3		農業制度資金利子補給金に係る事務								営農資金利子補給金の周知と申請に基づく補給手続	・利子補給の件数 ・ＪＡとの調整回数	・年１件 ・年２回	・年１件 ・年２回		22				
4	総	水田保全対策事業	水田及び水田機能の保全を図る。	農業者、市民	定例定型	水田保全対策実施面積	350a	350a	350a					1,559			419ａ	A	水田耕作状況調査や米消費拡大事業の実施、また、水田景観保全と地力向上を図るため、事業に賛同いただいた１５名の水田所有者に協力いただき、４０９ａの水田へのレンゲ草の種子の配布及び災害時用おかゆ用米分の田１０ａ分として、水田保全に寄与した。
4		水田保全対策事業								水田の現地調査	水田耕作状況調査実施率（１，７０６筆）	１００％	１００％						

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
2		各種協議会等に係る事務	選任による農業委員に関する連絡調整	選任依頼件数	年１件																		予算なし
3	総	農業制度資金利子補給金に係る事務				0.19	223			なし								未	高	高	高	現状維持	維持
3		農業制度資金利子補給金に係る事務	かながわ都市農業推進資金利子補給金の周知と申請に基づく補給手続	利子補給の件数	年１件			40															維持
3		農業制度資金利子補給金に係る事務	茅ヶ崎市農業経営資金利子補給金の申請に基づく補給手続	利子補給の件数	年２件			16															維持
3		農業制度資金利子補給金に係る事務	茅ヶ崎市農業経営基盤強化資金利子助成金の周知と申請に基づく補給手続	利子助成の件数	年１件			71															維持
3		農業制度資金利子補給金に係る事務	営農資金利子補給金の周知と申請に基づく補給手続	・利子補給の件数 ・ＪＡとの調整回数	・年１件 ・年２回			96															維持
4	総	水田保全対策事業				0.19	4,164			なし						済	２市１町での農地情報共有化	未	高	高	高	現状維持	維持
4		水田保全対策事業	水田の現地調査	水田耕作状況調査実施率（１，７０６筆）	１００％																		予算なし

業務棚卸評価シート
（左側）

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動				決算内訳（千円）		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額				
											活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419				
4		水田保全対策事業								市民まつりへの参加による啓発	市民まつりでの米消費拡大事業参加者数	６００人	６００人		110				
4		水田保全対策事業								地場産米の災害備蓄食糧への活用事業、水田景観保全事業の実施	水田保全策実施面積	３５０ａ	４０９ａ		1,449				
5	総	地産地消推進事業	地産地消の推進による都市農業の振興及び農業理解の促進を図る。	農業団体及び農業者等	定例定型	地場農畜水産物普及への取組件数	１０件	１０件	１０件					69,440		業務計画	１０件	A	地場産農畜水産物の学校給食導入支援や、市内肉牛の６次産業化商品のＰＲ支援、ふるさと納税への市内一次産業者への参加奨励等を行い、成果が出ている。
5		地産地消推進事業								消費者への地場産農産物・地元農業周知ＰＲのための各種イベントの実施	各種開催数	年６０件	年６０件		2,303	業務計画			
5		地産地消推進事業								農産物品評会・共進会の実施及び参加	開催回数	年１２回	年１２回		183	業務計画			
5		地産地消推進事業								ＪＡさがみが実施する事業の交付申請受付と補助金交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２７年３月 ・年２回	・平成２７年４月 ・年２回		23,930	業務計画			
5		地産地消推進事業								花・トマト優良種苗導入育成事業補助の交付申請受付と補助金交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２７年３月 ・年２回	・平成２７年４月 ・年２回		820	業務計画			

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳（千円）		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性
				活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額										①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		
							208,456	208,456															
4		水田保全対策事業	市民まつりへの参加による啓発	市民まつりでの米消費拡大事業参加者数	６００人			110															維持
4		水田保全対策事業	地場産米の災害備蓄食糧への活用事業、水田景観保全事業の実施	水田保全策実施面積	３５０ａ			4,054															維持
5	総	地産地消推進事業				1.95	24,022		業務計画	あり（25年度に追加）								未	高	高	高	拡大	増やす
5		地産地消推進事業	消費者への地場産農産物・地元農業周知ＰＲのための各種イベントの実施	各種開催数	年６０件			5,138	業務計画	あり（25年度に追加）	①事業実施主体の最適化	平成２６年度	湘南花の展覧会の実施主体を（仮称）湘南花の展覧会実行委員会とする Ｈ26農業ポータルサイトの抜本改革（改善時期Ｈ27、その他）	26	２市１町の各市町が組織された実行委員会に負担金を支出し、民間活用を図る。 Ｈ26近年内容、ボリュームとも変化の少ない農業ポータルサイトの改善を図る。（改善シートＨ26）	済	湘南花の展覧会の２市１町合同開催、２市１町地域の魅力発見ツアーの開催						増やす
5		地産地消推進事業	農産物品評会・共進会の実施及び参加	開催回数	年１２回			223	業務計画														維持
5		地産地消推進事業	ＪＡさがみが実施する事業の交付申請受付と補助金交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２８年３月 ・年２回			443	業務計画														維持
5		地産地消推進事業	花・トマト優良種苗導入育成事業補助の交付申請受付と補助金交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２８年３月 ・年２回			820	業務計画														維持

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
（左側）

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額				
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値			業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度					150,419	150,419				
5		地産地消推進事業								果樹振興を図るための観光農業奨励事業補助の交付申請受付と補助金交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡ等との協議回数	・平成２７年３月 ・年２回	・平成２７年４月 ・年２回		298	業務計画			
5		地産地消推進事業								農産物出荷・流通対策補助事業の交付申請受付と補助金交付事務	・補助金の交付時期 ・青果市場等の協議回数	・平成２７年 ２月３月 ・年２回	・平成２７年４月 ・年２回		11,961	業務計画			
5		地産地消推進事業								地場野菜ＰＲ出荷対策事業補助の交付申請受付と補助金交付事務	・補助金の交付時期 ・青果市場等の協議回数	・平成２７年 ２月３月 ・年２回	・平成２７年４月 ・年２回		1,676	業務計画			
5		地産地消推進事業								地場農産物普及促進の取組	地場農畜水産物普及への取組件数（継続事業あり）	１０件	１０件		114	業務計画			
5		地産地消推進事業								補助金の支出	・補助金の交付時期 ・県との協議回数	・平成２６年度執行 ・１０回	・２６年度３０件執行、１件未執行 ・５０回		28,155				
6	総	農作物鳥獣病害虫対策事業	農作物への鳥獣・病害虫被害を抑制し、安全安心な農産物を消費者へ提供する。	農業者及び消費者	定例定型	大規模被害の発生数	０回	０回	０回					2,343			0回	A	事務事業の目的の達成に向けて、すでに成果が出ている。
6		農作物鳥獣病害虫対策事業								病害虫情報の収集・提供、鳥獣被害対策物品の購入及び有害獣捕獲檻の貸出	有害鳥獣被害報告数	被害報告数年０件	年０件		15				
6		農作物鳥獣病害虫対策事業								水稲病害虫防除事業費補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２７年１月 ・年２回	・平成２７年２月 ・年２回		250				
6		農作物鳥獣病害虫対策事業								土壌病害虫防除事業費補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２７年１月 ・年２回	・平成２７年２月 ・年２回		1,700				

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳（千円）		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性
				活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額										①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		
							208,456	208,456															
5		地産地消推進事業	果樹振興を図るための観光農業奨励事業補助の交付申請受付と補助金交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡ等との協議回数	・平成２８年３月 ・年２回			298	業務計画														維持
5		地産地消推進事業	農産物出荷・流通対策補助事業の交付申請受付と補助金交付事務	・補助金の交付時期 ・青果市場等の協議回数	・平成２８年 ２月３月 ・年２回			17,050	業務計画														維持
5		地産地消推進事業	地場野菜ＰＲ出荷対策事業補助の交付申請受付と補助金交付事務	・補助金の交付時期 ・青果市場等の協議回数	上記に統合			0	業務計画														維持
5		地産地消推進事業	地場農産物普及促進の取組	地場農畜水産物普及への取組件数（継続事業あり）	１０件			50	業務計画														維持
5		地産地消推進事業								なし													減らす
6	総	農作物鳥獣病害虫対策事業				0.15	2,403			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
6		農作物鳥獣病害虫対策事業	病害虫情報の収集・提供、鳥獣被害対策物品の購入及び有害獣捕獲檻の貸出	有害鳥獣被害報告数	被害報告数年０件			45															維持
6		農作物鳥獣病害虫対策事業	水稲病害虫防除事業費補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２８年１月 ・年２回			250															維持
6		農作物鳥獣病害虫対策事業	土壌病害虫防除事業費補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２８年１月 ・年２回			1,700															維持

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	業務計画			
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419		事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度										
6		農作物鳥獣病害虫対策事業								有害鳥獣類対策事業費補助金・施設野菜病害虫防除補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２７年３月 ・年２回	・平成２７年４月 ・年２回		378				
7	総	家庭菜園事業	遊休農地を家庭菜園として市民に提供し、農作業を通して農業への理解と関心を深めてもらうとともにその有効利用を図る。	農業者及び市民	定例定型	市民農園の新規開設数	３箇所	３箇所	３箇所					286			５か所	A	家庭菜園については、適正に管理を行い、相続等やむを得ない事由により2菜園が年度内に閉園となったが、適正に管理を行い、継続的な利用を図った 農地所有者で市民農園開設希望者に対し、相談から手続き、現場での区画割作業、募集までの支援を行い新規に５農園が新規開設され、成果が出ている。
7		家庭菜園事業								利用者不在区画について空き区画を極力減少させるため、適正な管理を行う	区画の利用率（５８９区画）	１００％	１００％		286				
7		家庭菜園事業								農家が自己開設できるよう市で指導し支援を行う	既存菜園の市営から自己開設に移管支援件数	― （下段に数値を統合）							
7		家庭菜園事業								農家が自己開設する市民農園を市で指導し支援を行う	・市民農園新規開設数 ・開設支援協議回数	・年３農園 ・年１０回	・年５農園 ・年１５回						
7		家庭菜園事業								特定農地貸付けの承認に関する連絡調整	連絡調整件数	年１０件	年３６回						
8	総	農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業	認定農業者や新規就農者の確保、農業経営改善計画の策定・総合支援、農地利用集積を図る。	農業者	定例定型	認定農業者数	63人	63人	63人					9,101		業務計画	４９人	A	認定農業者の数は減少しているが、青年就農給付金対象者は６名となった。また、意欲ある営農者や新規就農者等への農用地利用集積を図り、斡旋を行うことで、件数２１件、面積21,668㎡利用権設定を行うことができ、事務事業の目的の達成に向けて、すでに成果が出ている。

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
6		農作物鳥獣病害虫対策事業	有害鳥獣類対策事業費補助金・施設野菜病害虫防除補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２８年３月 ・年２回			408															維持
7	総	家庭菜園事業				0.47	796			あり						不可		未	高	高	高	縮小	維持
7		家庭菜園事業	利用者不在区画について空き区画を極力減少させるため、適正な管理を行う	区画の利用率（５６３区画）	１００％			796															維持
7		家庭菜園事業	農家が自己開設できるよう市で指導し支援を行う	既存菜園の市営から自己開設に移管支援件数	ー（下段に数値を統合）																		予算なし
7		家庭菜園事業	農家が自己開設する市民農園を市で指導し支援を行う	・市民農園新規開設数 ・開設支援協議回数	・年３農園 ・年１０回					あり	①事業実施主体の最適化	９箇所	市民農園の新規開設数（平成２５～２７年度累計）	27	農地所有者自ら開設する農園の開設を支援し、増加を図る								予算なし
7		家庭菜園事業	特定農地貸付けの承認に関する連絡調整	連絡調整件数	年１０件																		予算なし
8	総	農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業				0.65	10,646		業務計画	なし						済	新規就農者受入支援体制の統一化	未	高	高	高	現状維持	増やす

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
（左側）

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額				
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値			業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度					150,419	150,419				
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業								農業経営基盤強化促進法による農業者認定	認定農業者の申請件数	年２５件（再認定１９名含む）	年７件（再認定6名含む）			業務計画			
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業								農業再生協議会の運営	農業再生協議会総会の運営	年１回	年１回			業務計画			
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業								経営拡大農家等への遊休農地の利用促進	農地利用集積による利用権設定件数	年２０件	年２１件			業務計画			
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業								農用地利用集積計画の作成に関する連絡調整	利用権設定に係る連絡調整件数	年４０件	年４２回			業務計画			
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業								農業再生協議会への参加及び負担金交付事務	・負担金の支出時期 ・会議等の参加	・平成２７年３月 ・年１回	・平成２６年６月 ・年１回		101	業務計画			
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業								人・農地プラン改定に向けての地域農業者との協議、検討会及びプランの改定事務	地域における話し合い、検討会及びプランの改定	・年２回 ・１回 ・平成２７年３月	・年４回 ・１回 ・平成２７年３月			業務計画			
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業								新規就農者への青年就農給付金の交付事務	・給付対象者 ・給付金の交付	・５人 ・平成２７年３月	・６人 平成２７年３月		9,000	業務計画			
9	総	環境保全型農業の推進事業	環境に負荷を与えない地域循環型農業及び優良農地の保全と化学肥料を使用しない環境に優しい土づくりを推進するとともに、環境保全型農業に取り組む農業者の支援をする。	農業者及び市民	定例定型	土壌改良面積	７，４００㎡	７，４００㎡	７，４００㎡					2,445			7,400㎡	A	自然循環機能を活かし、有機質肥料の利用により、農薬、化学肥料等の使用量の減少を図り、土壌改良の推進に資するため、適正に事務を執行した。

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業	農業経営基盤強化促進法による農業者認定	認定農業者の申請件数	年１１件（再認定１１名含む）			10	業務計画														予算なし
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業	農業再生協議会の運営	農業再生協議会総会の運営	年１回				業務計画														予算なし
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業	経営拡大農家等への遊休農地の利用促進	農地利用集積による利用権設定件数	年２０件				業務計画														予算なし
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業	農用地利用集積計画の作成に関する連絡調整	利用権設定に係る連絡調整件数	年４０件				業務計画														予算なし
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業	農業再生協議会への参加及び負担金交付事務	・負担金の支出時期 ・会議等の参加	・平成２８年３月 ・年１回			136	業務計画														維持
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業	人・農地プラン改定に向けての地域農業者との協議、検討会及びプランの改定事務	地域における話し合い、検討会及びプランの改定	・年２回 ・１回 ・平成２８年３月				業務計画														予算なし
8		農業経営基盤強化促進法による認定農業者・農地利用集積事業	新規就農者への青年就農給付金の交付事務	・給付対象者 ・給付金の交付	・７人 ・平成２８年３月			10,500	業務計画														増やす
9	総	環境保全型農業の推進事業				0.32	3,924			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量								
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度					150,419	150,419				
9		環境保全型農業の推進事業								学校給食残さの堆肥利用及び環境に配慮した食育普及活動	・協議回数	・年３回	・年３回		250				
9		環境保全型農業の推進事業								景観植物及び景観緑肥植物植栽への助成	・植栽面積 ・協議回数	・6,000㎡ ・年３回	・6,000㎡ ・年３回		540				
9		環境保全型農業の推進事業								マルハナバチ導入育成事業補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２７年３月 ・年２回	・平成２７年４月 ・年２回		410				
9		環境保全型農業の推進事業								土壌改良事業補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２７年３月 ・年２回	・平成２７年４月 ・年２回		1,136				
9		環境保全型農業の推進事業								熱水土壌消毒事業補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２７年３月 ・年２回	・平成２７年４月 ・年２回		58				
9		環境保全型農業の推進事業								環境保全型農業直接支援対策事業補助金の交付事務	・交付対象人数 ・補助金の交付時期	・年2人 ・平成27年3月	・年２人 ・平成２７年３月		51				
10	総	援農ボランティア事業	農家に援農ボランティアを派遣し、人手不足の解消に努めるとともに、研修講座を行い即戦力となるボランティアを養成する。	農業者及び市民	定例定型	再斡旋を含む成立件数	７０件	８０件	９０件					478			131件	A	平成26年度の援農ボランティア登録数は243人、登録農家は34件。斡旋件数は年135件、内成立件数131件、その内新規成立件数は13件であった。さらに、援農ボランティア育成のための研修講座も適切に実施できた。
10		援農ボランティア事業								援農ボランティアと受入農家の募集・斡旋	斡旋件数（再斡旋含む）	年８０件	年１３５件						

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳（千円）		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性
				活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額（合計） 208,456	活動ごとの予算額 208,456										①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		
9		環境保全型農業の推進事業	学校給食残さの堆肥利用及び環境に配慮した食育普及活動	・協議回数	・年３回			400															維持
9		環境保全型農業の推進事業	景観植物及び景観緑肥植物植栽への助成	・植栽面積 ・協議回数	・6,000㎡ ・年３回			540															維持
9		環境保全型農業の推進事業	マルハナバチ導入育成事業補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２８年３月 ・年２回			410															維持
9		環境保全型農業の推進事業	土壌改良事業補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２８年３月 ・年２回			2,000															維持
9		環境保全型農業の推進事業	熱水土壌消毒事業補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・ＪＡとの協議回数	・平成２８年３月 ・年２回			174															維持
9		環境保全型農業の推進事業	環境保全型農業直接支援対策事業補助金の交付事務	・交付申請団体件数	・年１団体			400															維持
10	総	援農ボランティア事業				0.29	408			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
10		援農ボランティア事業	援農ボランティアと受入農家の募集・斡旋	斡旋件数（再斡旋含む）	年９０件																		予算なし

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
（左側）

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	業務計画			
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419		事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度										
10		援農ボランティア事業								援農ボランティア育成農業研修講座の開催	講座回数	年１９回	年１９回		478				
11	総	農業後継者等育成対策事業	農業の活性化を図り、農業の多様な担い手の確保・育成を図る。	農業者及び市民	定例定型	新規就農支援人数	２人	２人	２人					209			４人	A	新規就農希望者４名への就農支援を行った結果、市内で３名の方が新規就農した。残りの１名は市内在住の方で藤沢に農地をお持ちの地権者であったため、藤沢市での就農となった。
11		農業後継者等育成対策事業								ＪＡさがみ青壮年部組織強化のための補助金交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・会議出席件数	・平成２６年７月 ・年９回	・平成２７年４月 ・年９回		73				
11		農業後継者等育成対策事業								農業体験学習事業のための補助金交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・会議出席件数	・平成２６年７月 ・年２回	・平成２７年４月 ・年２回		136				
11		農業後継者等育成対策事業								新規就農希望者への就農支援	新規就農支援相談件数及び新規就農人数	年１０件 年２人	・年１５件 ・年３人						
12	総	農業振興地域整備計画管理事業	農業振興地域整備計画の進行管理を行い、優良農地である農用地区域において生産性の向上と農業経営基盤の安定化を図る。	農業者等	政策	資料収集のための現地調査	2回	2回	2回								２回	A	農業振興地域整備計画の整備に向けて、県との調整を行い、不明な点は現地に出向き確認を行った。
12		農業振興地域整備計画管理事業								農振法に伴う県との協議	県との協議回数	年２回	年２回						
13	総	畜産振興事業	市内畜産農家を支援し、畜産技術の向上と畜産経営の安定を図る。	茅ヶ崎市畜産会及び畜産農家	定例定型	畜産農家数	１５戸	１５戸	１５戸					1,893			１３戸	A	畜産農家数は養豚農家が２件廃業したことから、１５戸から１３戸に減少した。しかしながら、各種事業については、肉豚共進会を除き畜産振興を図るため、継続的に実施した。

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
10		援農ボランティア事業	援農ボランティア育成農業研修講座の開催	講座回数	年１８回			408															維持
11	総	農業後継者等育成対策事業				0.15	240			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
11		農業後継者等育成対策事業	ＪＡさがみ青壮年部組織強化のための補助金交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・会議出席件数	・平成２７年７月 ・年９回			100															維持
11		農業後継者等育成対策事業	農業体験学習事業のための補助金交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・会議出席件数	・平成２７年７月 ・年２回			140															維持
11		農業後継者等育成対策事業	新規就農希望者への就農支援	新規就農支援相談件数及び新規就農人数	年１０件 年２人																		予算なし
12	総	農業振興地域整備計画管理事業				0.41				なし						不可		未	中	高	高	現状維持	予算なし
12		農業振興地域整備計画管理事業	農振法に伴う県との協議	県との協議回数	年４回																		予算なし
13	総	畜産振興事業				0.28	2,898			なし						可	２市１町合同畜産共進会の可能性の検討	未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量								
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度					150,419	150,419				
13		畜産振興事業								畜産振興のための各種施策の実施	畜産共進会の開催回数	年５回	年4回		179				
13		畜産振興事業								市畜産会活動費補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・部会出席回数	・平成２６年６月 ・５回	・平成26年10月 ・5回		190				
13		畜産振興事業								家畜改良増殖事業補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・部会協議回数	・平成２７年３月 ・年３回	・平成27年5月 ・年3回		708				
13		畜産振興事業								家畜防疫事業補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・部会協議回数	・平成２７年３月 ・年３回	・平成27年5月 ・年3回		92				
13		畜産振興事業								浄化槽巡回指導及び害虫駆除殺菌消毒剤の配布	浄化槽巡回指導及び薬剤配布回数	年３回	年3回		274				
13		畜産振興事業								畜産経営環境保全対策事業補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・部会協議回数	・平成２７年３月 ・年３回	・平成27年5月 ・年3回		450				
13		畜産振興事業								動物の収容・飼養届の受理件数	申請件数	年1回	年0件						
14	総	農とみどりの整備事業	農業施設（農業用排水路）の整備を行うことにより農業生産の効率を上げます。	農業者	政策	事業の進捗状況	施設整備	施設整備	施設整備					3,169			施設整備	C	度重なる入札不調により、２６年度においては工事延長を縮小して整備工事を行った。
14		農とみどりの整備事業								農道・用排水路の整備に係る地元調整・設計及び整備工事	農業用水路整備延長	２９５ｍ	９５ｍ		3,169				

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳（千円）		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性
			活動	活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額（合計） 208,456	活動ごとの予算額 208,456										①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		
13		畜産振興事業	畜産振興のための各種施策の実施	畜産共進会の開催回数	年４回			198															維持
13		畜産振興事業	市畜産会活動費補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・部会出席回数	・平成２７年６月 ・５回			190															維持
13		畜産振興事業	家畜改良増殖事業補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・部会協議回数	・平成２８年３月 ・年３回			1,300															維持
13		畜産振興事業	家畜防疫事業補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・部会協議回数	・平成２８年３月 ・年３回			450															維持
13		畜産振興事業	浄化槽巡回指導及び害虫駆除殺菌消毒剤の配布	浄化槽巡回指導及び薬剤配布回数	年３回			310															維持
13		畜産振興事業	畜産経営環境保全対策事業補助金の交付申請の受付及び交付事務	・補助金の交付時期 ・部会協議回数	・平成２８年３月 ・年３回			450															維持
13		畜産振興事業	動物の収容・飼養届の受理件数	申請件数	年1回																		予算なし
14	総	農とみどりの整備事業				0.27	6,480			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
14		農とみどりの整備事業	農道・用排水路の整備に係る地元調整・設計及び整備工事	農業用水路整備延長	１００ｍ			6,480															維持

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	業務計画			
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419		事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度										
15	総	農道・用排水路整備事業	農業用道路及び用排水路の整備を行い、農業作業環境の改善を図ります。	市民及び農業者	政策	整備の進捗状況	農道整備　１８３ｍ	農道整備　２８０ｍ	農道整備　２８０ｍ					6			0m	E	度重なる入札不調により、２６年度においては整備工事を行うことができなかったが、設計事務は適正に実施した。
15		農道・用排水路整備事業								農道・用排水路の整備に係る設計等の事務	設計の件数	年５件	年３件		6				
15		農道・用排水路整備事業								農道・用排水路の整備工事	農道等整備延長	１８０ｍ	０ｍ		0				
16	総	農道・用排水路維持管理事業	農業用道路及び用排水路の維持管理を行い、農作業環境の保全を図る。	農業者	政策	事業の進捗状況	農道・用排水路管理	農道・用排水路管理	農道・用排水路管理					18,256			農道・用水路管理	A	農業用排水路やポンプの維持管理を適切に行った。
16		農道・用排水路維持管理事業								農道・用排水路維持管理に係る地元との調整及び修繕	生産組合及び農業者等との連絡調整件数	年１１件	年１１件		908				
16		農道・用排水路維持管理事業								農道・用排水路維持管理委託	農道・用排水路修繕・浚渫等箇所数	年２５箇所	年15か所		10,358				
16		農道・用排水路維持管理事業								相模川左岸土地改良区直営維持管理費負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会の回数	・平成２６年4月及び11月 ・年４回	・平成２６年５月及び１２月 ・年４回		2,124				
16		農道・用排水路維持管理事業								相模川左岸土地改良区ストックマネジメント負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会の回数	・Ｈ２６年11月及び２７年3月 ・年４回	・平成２６年１２月及び平成２７年３月 ・年４回		793				
16		農道・用排水路維持管理事業								用水組合への負担金支出	負担金の支出時期	平成２７年２月	平成２７年３月		55				

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
15	総	農道・用排水路整備事業				0.27	6,425			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
15		農道・用排水路整備事業	農道・用排水路の整備に係る設計等の事務	設計の件数	年５件			28															維持
15		農道・用排水路整備事業	農道・用排水路の整備工事	農道等整備延長	水路補修３９ｍ及び舗装２５０㎡			6,397															維持
16	総	農道・用排水路維持管理事業				0.35	19,987			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
16		農道・用排水路維持管理事業	農道・用排水路維持管理に係る地元との調整及び修繕	生産組合及び農業者等との連絡調整件数	年１１件			762															維持
16		農道・用排水路維持管理事業	農道・用排水路維持管理委託	農道・用排水路修繕・浚渫等箇所数	年２５箇所			10,739															維持
16		農道・用排水路維持管理事業	相模川左岸土地改良区直営維持管理費負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会の回数	・平成２７年4月及び11月 ・年４回			2,110															維持
16		農道・用排水路維持管理事業	相模川左岸土地改良区農業用施設防災対策事業等負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会の回数	・Ｈ２７年11月及び２８年3月 ・年４回			2,163															維持
16		農道・用排水路維持管理事業	用水組合への負担金支出	負担金の支出時期	平成２８年２月			55															維持

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	業務計画			
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419		事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度										
16		農道・用排水路維持管理事業								相模川左岸農業用排水路整備事業の負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会の回数	・平成２６年11月及び２７年3月 ・年4回	相模川左岸土地改良区ストックマネジメント負担金の支出に統合		0				
16		農道・用排水路維持管理事業								西久保堰外１０カ所の維持管理	ポンプ場電気料支出	６ヶ月分	６か月分		4,018				
17	総	農地保全管理事業	農業振興地域で土地改良事業が終了した地区の農地について適切な保全管理を図るとともに、農業ふれあい広場で地元農業者と住民との交流や学習の場所としての維持管理を行います。	市民及び農業従事者	定例定型	延べ来場者数	８，０００人	８，０００人	８，０００人					5,089			7962人	A	ふれあい館来場者数は目標値にはわずかながら届きませんでしたが、適切な維持管理を実施し、多くの利用者に利用していただきました。また、その他各種支援や農地保全管理事業に係る調整を実施しました。
17		農地保全管理事業								県土地改良事業団体連合会、土地改良区等との事務調整等	事務調整等の件数	年３件	年３件						
17		農地保全管理事業								農地への空き缶・犬猫糞防止看板作成	看板設置箇所	年３０箇所	年４５箇所		65				
17		農地保全管理事業								土地改良団体連合会への参加及び負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会への参加回数	・平成２６年６月及び２７年１月 ・年３回	・平成２６年６月及び平成２７年３月 ・年３回		82				
17		農地保全管理事業								土地改良団体連合会湘南支部への参加及び負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会への参加回数	・平成２６年６月 ・年３回	・平成２６年９月 ・年３回		19				

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
16		農道・用排水路維持管理事業	相模川左岸農業用排水路整備事業の負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会の回数	相模川左岸土地改良区農業用施設防災対策事業等負担金の支出に統合																		維持
16		農道・用排水路維持管理事業	西久保堰外１０カ所の維持管理	ポンプ場電気料支出	６ヶ月分			3,998															維持
			多面的機能支払事業費補助金の支出	・県との調整回数 ・対象団体との調整回数	・年３回 ・年３回			160															
17	総	農地保全管理事業				0.43	5,172			あり						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
17		農地保全管理事業	県土地改良事業団体連合会、土地改良区等との事務調整等	事務調整等の件数	年３件																		予算なし
17		農地保全管理事業	農地への空き缶・犬猫糞防止看板作成	看板設置箇所	年３０箇所			65															維持
17		農地保全管理事業	土地改良団体連合会への参加及び負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会への参加回数	・平成２７年６月及び２８年１月 ・年３回			101															維持
17		農地保全管理事業	土地改良団体連合会湘南支部への参加及び負担金の支出	・負担金支出時期 ・協議会への参加回数	・平成２７年６月 ・年３回			29															維持

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	業務計画			
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419		事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度										
17		農地保全管理事業								農業ふれあい館及び農業ふれあい広場の維持管理	・農業ふれあい館延べ来館者数 ・組合定例会出席回数 ・収穫祭支援	・年８，０００人 ・年５回 ・年１回	・年７，９６２人 ・年５回 ・年１回		4,923				
17		農地保全管理事業								生産緑地の管理に係る現地調査及び地権者との調整	現地調査及び地権者等との連絡調整件数	年１０件	年１０件						
17		農地保全管理事業								生産緑地の管理	生産緑地表示柱設置件数	５件	０件		0				
17		農地保全管理事業								農地中間管理事業の推進に関する法律の公布及び施行に伴う事務	・農地中間管理事業の推進に係る県との調整回数	・年５回	年５回			業務計画			
18	総	耕作放棄地解消対策事業	耕作放棄地の発生防止と解消により、農地の有効利用の促進を図る。	農業者及び市民	定例定型	事業実施による対象農地面積	320a	145a	140a					35			371ａ	A	利用権設定の更新調整をはじめ、新規利用権設定のための斡旋や市民農園開設支援等により、耕作放棄地の未然防止のための事業を実施した。また、耕作放棄地解消ボランティア制度を実施し、2箇所1,207㎡の耕作放棄地を解消し、成果が出ている。
18		耕作放棄地解消対策事業								耕作放棄地の発生防止と解消実施	・耕作放棄地解消に向けた地権者との調整回数 ・解消手段に関する周知回数	・年２４回 ・年４回	・年２４回 ・年４回		35				
19	総	柳島向河原地区土地利用推進事業	柳島向河原地区の営農環境の改善、都市農業の活性化並びに持続的な発展を図る。		政策	事業の進捗状況	詳細設計	用地買収	管路敷設工事					3,249		業務計画	雨水排水管敷設工事の実施	A	下水道河川建設課と連携し、雨水排水管敷設工事を実施し、当初の目標を達成しました。また、柳島向河原の土地利用について地元生産組合と協議を重ねた結果、柳島向河原土地利用調整システムの確立及び作業マニュアルが完成し、今後柳島生産組合が運用していくこととなりました。

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
17		農地保全管理事業	農業ふれあい館及び農業ふれあい広場の維持管理	・農業ふれあい館延べ来館者数 ・組合定例会出席回数 ・収穫祭支援	・年８，００人 ・年５回 ・年１回			3,624		あり	④選択と集中の徹底・自主財源の確保	２６年度	広告掲載実施時期	26	農業ふれあい館出入り口のフロアマットへの広告掲載による自主財源の確保を図る								維持
17		農地保全管理事業	生産緑地の管理に係る現地調査及び地権者との調整	現地調査及び地権者等との連絡調整件数	年１０件																		予算なし
17		農地保全管理事業	生産緑地の管理	生産緑地表示柱設置件数	５件			52															維持
17		農地保全管理事業	農地中間管理事業の推進に関する法律の公布及び施行に伴う事務	・農地中間管理事業の推進に係る機構との調整回数	・年５回			1,301															予算なし
18	総	耕作放棄地解消対策事業				0.35	197			なし						済	２市１町農地情報の共有	未	高	高	高	現状維持	維持
18		耕作放棄地解消対策事業	耕作放棄地の発生防止と解消実施	・耕作放棄地解消に向けた地権者との調整回数 ・解消手段に関する周知回数	・年２４回 ・年４回			197															維持
19	総	柳島向河原地区土地利用推進事業				0.74	42,743		業務計画	あり						不可		未	高	高	高	現状維持	増やす

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
（左側）

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量								
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度					150,419	150,419				
19		柳島向河原地区土地利用推進事業								柳島向河原地区土地利用基本計画に基づく事業の実施	推進体制づくり支援	平成２７年３月	平成２７年３月		1,300	業務計画			
19		柳島向河原地区土地利用推進事業								（仮称）柳島スポーツ公園整備及び周辺土地利用に関する調整	下水道工事協議	年4回	年４回		1,949	業務計画			
19		柳島向河原地区土地利用推進事業																	
20	総	茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業	海岸の自然環境の再生と景観の修復を図る。	市民及び海岸来訪者	政策	事業の進捗状況	事業プログラムの進行管理	事業プログラムの進行管理	事業プログラムの進行管理					22,192		業務計画	適切に事務調整が進められた	C	常設トイレの整備は外的要因により目標が達成できなかったが、平成27年6月末日までに整備します。また、海岸づくり推進機構の活動支援を実施することによりプログラムの進行管理を行うことができた。
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業								海岸づくり推進機構の活動に伴う庁内調整	茅ヶ崎海岸グランドプラン庁内調整会議	年６回	年４回			業務計画			
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業								海岸づくり推進機構の活動支援	海岸づくり推進機構委員会への参加回数	年１２回	年１２回			業務計画			
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業								茅ヶ崎海岸グランドプラン事業計画を推進するため、国、県等との調整事務	国・県等との協議回数	年４回	年２回			業務計画			
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業								国有海浜地払い下げ後に関係機関との調整・協議	電線管理者調整会議	年2回	未実施			業務計画			

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
19		柳島向河原地区土地利用推進事業							業務計画	あり	①事業実施主体の最適化	27年度	農地所有者と地域住民とをマッチングする仕組みの構築時期	27	地権者や関係者と柳島向河原地区の土地利用調整システムの体制検討、構築を進め、柳島生産組合に担ってもらう。								減らす
19		柳島向河原地区土地利用推進事業	（仮称）柳島スポーツ公園整備及び周辺土地利用に関する調整	排水管敷設延長	93m			42,743	業務計画														増やす
19		柳島向河原地区土地利用推進事業	道の駅建設を踏まえた側面支援に係る地元調整及び実験事業の実施	・地元調整回数 ・実験事業の実施	・年3回 ・年度内																		予算なし
20	総	茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業				0.11	100		業務計画	あり						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業																					予算なし
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業																					予算なし
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業																					予算なし
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業	国有海浜地払い下げ後に関係機関との調整・協議	電線管理者調整会議	年2回				業務計画														予算なし

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
（左側）

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額				
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419	業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度										
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業								海・浜の利用のマナーアップについて、海岸・海上からの啓発活動を行う	漁港海岸利用啓発活動	7月及び8月に各1回実施	１回		0	業務計画			
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業								無償譲与地への海岸利便施設の設置	公衆用トイレを含む海岸利便施設の設置	平成27年3月末	平成２７年６月末日予定		22,192	業務計画			
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業								市有地の有効活用	設置に関する内部検討回数	年4回	年２回			業務計画			
21	総	地産地消の推進（さかなまつり・さかなの市）	地産地消の推進のため、各種イベントを通じ、安全・安心な海産物の提供を行い、漁業振興及び業業経営の安定化を図る	市民	定例定型	開催支援	さかなまつり：年２回 さかなの市：年２回 買い物ツアー：年4回	さかなまつり：年２回 さかなの市：年２回 買い物ツアー：年4回	さかなまつり：年２回 さかなの市：年２回 買い物ツアー：年4回								さかなまつり：年２回 さかなの市：年２回 買い物ツアー：年4回	A	さかなまつり、さかなの市、初摘みわかめまつり、買い物ツアーに関して予定通り実施することができ、すでに成果がでている。
21		地産地消の推進（さかなまつり・さかなの市）								春・秋の農業まつりの一環として開催。開催に伴う調整	・さかなまつり開催に伴う（株）茅ヶ崎丸大魚市場との調整回数 ・さかなまつり支援	・年２回 ・年２回	・年２回 ・年２回						
21		地産地消の推進（さかなまつり・さかなの市）								さかなの市開催に伴う調整	・さかなの市開催に伴う茅ヶ崎市漁業協同組合との調整回数 ・さかなの市支援	・年２回 ・年２回	・年２回 ・年２回						
21		地産地消の推進（生わかめまつり）								生わかめまつり開催の調整及び学校給食への食材の提供の為の調整	・生わかめまつり開催及び学校給食への食材提供に伴う茅ヶ崎市漁業協同組合との調整回数 ・生わかめまつり支援	・年１回 ・年３回	・年１回 ・年３回						

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳（千円）		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性
							当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額										①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		
			活動	活動指標の名称	目標値		208,456	208,456															
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業	海・浜の利用のマナーアップについて、海岸・海上からの啓発活動を行う	漁港海岸利用啓発活動	7月及び8月に各1回実施			100	業務計画														維持
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業	無償譲与地への海岸利便施設の設置	公衆用トイレを含む海岸利便施設の設置	平成２７年６月末																		減らす
20		茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業																					予算なし
21	総	地産地消の推進（さかなまつり・さかなの市）				0.17				なし						不可		未	高	高	高	拡大	予算なし
21		地産地消の推進（さかなまつり・さかなの市）	春・秋の農業まつりの一環として開催。開催に伴う調整	・さかなまつり開催に伴う（株）茅ヶ崎丸大魚市場との調整回数 ・さかなまつり支援	・年２回 ・年２回																		予算なし
21		地産地消の推進（さかなまつり・さかなの市）	さかなの市開催に伴う調整	・さかなの市開催に伴う茅ヶ崎市漁業協同組合との調整回数 ・さかなの市支援	・年２回 ・年２回																		予算なし
21		地産地消の推進（生わかめまつり）	生わかめまつり開催の調整及び学校給食への食材の提供の為の調整	・生わかめまつり開催及び学校給食への食材提供に伴う茅ヶ崎市漁業協同組合との調整回数 ・生わかめまつり支援	・年３回 ・年１回																		予算なし

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
（左側）

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量								
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度					150,419	150,419				
21		地産地消の推進（買い物ツアー等）								買い物ツアー、親子買い物ツアーによる海産物の地産地消の推進及び新たな販路紹介	買い物ツアー等の提案及び調整事務回数	年４回	年４回						
22	総	漁業近代化資金等利子補給金	漁業経営の安定化	漁業協同組合員	定例定型	利子補給の新規受付件数	年3件	年１件	年１件					215			年２件	A	漁業経営の安定化のための事業であり、当初予定していたとおり事業を実施することができ成果がでている。
22		漁業近代化資金等利子補給金								漁業近代化資金等利子補給事務	・漁業近代化資金等利子補給件数 ・漁業近代化資金等利子補給の周知回数	・年２件 ・年１回	・年２件 ・年１回		215				
23	総	漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務	漁港施設・漁港区域の利用者の利便性向上のため、適切な管理を行う	漁港関係者及び管理委託業者	定例定型	堆積砂の除去業務委託	堆積砂の除去:随時	堆積砂の除去:随時	堆積砂の除去:随時					2,699			年４回	A	漁港区域内の堆積砂除去を計画的かつ効率的に実施することで適切な管理を行うことができ成果がでている。
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務								漁港外郭施設の破損状況の点検	漁港外郭施設点検日数	年２４日	年２４日						
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務								茅ヶ崎漁港管理条例第３条に基づき、毎年茅ヶ崎漁港維持運営計画の作成	茅ヶ崎漁港維持運営計画作成	平成２７年３月末	平成２７年３月末						
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務								漁港台帳、海岸保全区域台帳等の管理・更新の事務	台帳の管理・更新	年１回	年１回						
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務								荷捌所雑排水槽の清掃等（委託）	清掃回数	年１回	年１回		103				
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務								自動車・船舶類放置禁止区域における放置禁止物件の処理（委託）	放置禁止物件の処理	年２回	未実施		0				

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
21		地産地消の推進（買い物ツアー等）	買い物ツアー、親子買い物ツアーによる海産物の地産地消の推進及び新たな販路紹介	買い物ツアー等の提案及び調整事務回数	年４回																		予算なし
22	総	漁業近代化資金等利子補給金				0.15	236			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
22		漁業近代化資金等利子補給金	漁業近代化資金等利子補給事務	・漁業近代化資金等利子補給件数 ・漁業近代化資金等利子補給の周知回数	・年１件 ・年１回			236															維持
23	総	漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務				0.48	3,317			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務	漁港外郭施設の破損状況の点検	漁港外郭施設点検日数	年２４日			218															予算なし
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務	茅ヶ崎漁港管理条例第３条に基づき、毎年茅ヶ崎漁港維持運営計画の作成	茅ヶ崎漁港維持運営計画作成	平成２８年３月末																		予算なし
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務	漁港台帳、海岸保全区域台帳等の管理・更新の事務	台帳の管理・更新	年１回																		予算なし
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務	荷捌所雑排水槽の清掃等（委託）	清掃回数	年１回			103															維持
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務	自動車・船舶類放置禁止区域における放置禁止物件の処理（委託）	放置禁止物件の処理	年２回			16															維持

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
（左側）

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	業務計画			
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419		事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度										
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務								自動車・船舶類放置禁止区域における放置禁止物件の規制・管理等の事務	放置禁止物件の現地調査	年２回	年２回						
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務								漁港区域内における堆積砂除去等（委託）	漁港区域内維持管理委託	年５回	年４回		2,596				
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務								漁港区域・海岸保全区域の公共空地における占用等の許可及び占用料の徴収	占用許可	年１９件	年２２件						
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務								漁港施設の使用・占用許可及び使用・占用料の徴収	使用・占用許可	年７件	年８件						
24	総	海岸周辺安全対策事業	ライフセービング支援協議会等への参加及び渚の交番設立支援を行う。	海岸利用者	定例定型	支援協議会等への参加や負担金の支出	支援協議会等への参加年１０回	支援協議会等への参加年１０回	支援協議会等への参加年１０回					270			年８回	A	渚の交番設置に関しては一定の方向性を示すことができた。また、ライフセービング代表者との連携を強めるなど事業の目的達成に向けてすでに成果がでている。
24		海岸周辺安全対策事業								ライフセービング支援協議会への参加	・支援協議会総会参加 ・支援協議会定例会参加 ・負担金の支出	・年1回 ・年2回 ・平成２６年５月	・年１回 ・年２回 ・平成２６年５月		270				
24		海岸周辺安全対策事業								ライフセービング支援協議会あり方検討会、連絡会への参加	・あり方検討会参加 連絡会参加	・年２回 ・年２回	・未実施 ・年２回						
24		海岸周辺安全対策事業								ライフセービング活動拠点設置支援	渚の交番の設置に向けた協議及び支援	年12回	年３回						
25	総	巻き揚げ機・防護柵等修繕事業	機器の故障や老朽化した柵などの早期の修繕を行います。	茅ヶ崎市漁業協同組合	定例定型	漁港施設修繕	随時	随時	随時					72			年２件	A	漁港施設の適切な管理により、即時に修繕対応ができ成果がでている。

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務	自動車・船舶類放置禁止区域における放置禁止物件の規制・管理等の事務	放置禁止物件の現地調査	年２回																		予算なし
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務	漁港区域内における堆積砂除去等（委託）	漁港区域内維持管理委託	年５回			2,980															維持
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務	漁港区域・海岸保全区域の公共空地における占用等の許可及び占用料の徴収	占用許可	年１９件																		予算なし
23		漁港外郭施設・漁港区域の維持管理事務	漁港施設の使用・占用許可及び使用・占用料の徴収	使用・占用許可	年７件																		予算なし
24	総	海岸周辺安全対策事業				0.2	270			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
24		海岸周辺安全対策事業	ライフセービング支援協議会への参加	・支援協議会総会参加 ・支援協議会定例会参加 ・負担金の支出	・年1回 ・年2回 ・平成２７年５月			270															維持
24		海岸周辺安全対策事業	ライフセービング支援協議会あり方検討会、連絡会への参加	・あり方検討会参加 連絡会参加	・年２回 ・年２回																		予算なし
24		海岸周辺安全対策事業	ライフセービング活動拠点設置支援	渚の交番の設置に向けた協議及び支援	年４回																		予算なし
25	総	巻き揚げ機・防護柵等修繕事業				0.1	365			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	業務計画			
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419		事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度										
25		巻き揚げ機・防護柵等修繕事業								漁港施設等修繕	漁港施設修繕	故障等発生時即時対応	年２件		72				
26	総	港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務	各団体との協議会への参加や、港勢調査をはじめとする調査の照会に対し、随時回答を行います。	漁業関係者	定例定型	調査実施回数及び参加回数	調査:4回 参加:各1回以上	調査:4回 参加:各1回以上	調査:4回 参加:各1回以上					305			調査:５回 参加:各1回以上	A	漁業協同組合との調整や各団体との協議会への参加、港勢調査をはじめとする事務事業の目的を達成することができすでに成果がでている。
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務								湘南祭等、共同漁業権内を使用するイベント等について、その主催者、漁業協同組合及び市による調整会議の開催	調整会議	年１回	年８回						
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務								県漁業協同組合連合会総会への参加及び負担金の支出	神奈川県漁業協同組合連合会総会出席回数及び負担金支出	・年１回 ・26年8月	・年１回 ・26年8月		90				
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務								相模湾地域遊魚・海面利用協議会総会への参加及び負担金の支出	相模湾地域遊漁・海面利用協議会総会出席回数及び負担金支出	・年１回 ・26年12月	・年１回 ・26年12月		15				
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務								県水難救済会総会への参加及び負担金の支出	神奈川県水難救済会総会出席回数及び負担金支出	・年１回 ・26年6月	・年１回 ・26年6月		200				
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務								（財）神奈川県栽培漁業協会等との連絡調整事務	連絡調整会議	年１回	年１回						
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務								（株）茅ヶ崎丸大魚市場との連絡調整事務	連絡調整会議	年12回	年６回						

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
25		巻き揚げ機・防護柵等修繕事業	漁港施設等修繕	漁港施設修繕	故障等発生時即時対応			365															維持
26	総	港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務				0.12	305			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務	湘南祭等、共同漁業権内を使用するイベント等について、その主催者、漁業協同組合及び市による調整会議の開催	調整会議	年１回																		予算なし
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務	県漁業協同組合連合会総会への参加及び負担金の支出	神奈川県漁業協同組合連合会総会出席回数及び負担金支出	・年１回 ・２７年８月			90															維持
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務	相模湾地域遊魚・海面利用協議会総会への参加及び負担金の支出	相模湾地域遊漁・海面利用協議会総会出席回数及び負担金支出	・年１回 ・２７年１２月			15															維持
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務	県水難救済会総会への参加及び負担金の支出	神奈川県水難救済会総会出席回数及び負担金支出	・年１回 ・２７年６月			200															維持
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務	（財）神奈川県栽培漁業協会等との連絡調整事務	連絡調整会議	年１回																		予算なし
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務	（株）茅ヶ崎丸大魚市場との連絡調整事務	連絡調整会議	年12回																		予算なし

業務棚卸評価シート
（左側）

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
										活動				決算内訳（千円）		業務計画			
											活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額				
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419		事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度										
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務								漁船隻数、漁業協同組合員数、陸揚げ量等の統計調査の実施	港勢調査	年１回	年１回						
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務								近隣行政機関と漂流物に関する照会・回答及び保管事務	漂流物調査	漂流物発生時即時対応	年４件						
27	総	海岸保全区域の維持管理事務	中海岸・浜須賀・汐見台の3カ所に設置されている仮設トイレの管理を行い、海岸利用者の利便性向上を図る。	海岸利用者	定例定型	仮設トイレ管理委託	トイレ管理：年間250日	トイレ管理：年間250日	トイレ管理：年間250日					1,134			年間２５０日	A	海岸利用者の利便性向上に向けて、すでに成果がでている。
27		海岸保全区域の維持管理事務								海岸仮設トイレ（６基）の清掃等業務（委託）	海岸仮設トイレ清掃等業務回数	年２５０回	年２５０回		1,134				
28	総	海岸侵食防止対策促進事業	侵食の著しい海岸線を豊かな海浜に再生するよう国・県に要望します。	海岸利用者	定例定型	海岸侵食防止対策促進要望回数	国1回 県1回	国1回 県1回	国1回 県1回								年２回	A	国や県へ茅ヶ崎海岸の整備等について要望書を継続的に提出し、事業の目的の達成に向けてすでに成果がでている。
28		海岸侵食防止対策促進事業								国、県へ茅ヶ崎海岸の整備等についての要望書を提出	海岸侵食防止対策促進要望回数	年２回	年２回						
29	総	海岸侵食防止対策推進事業	漁港西側に堆積する砂を県と連携し、県と連携し侵食の著しい中海岸へ運搬・養浜を行う。	海岸利用者	定例定型	堆積砂の移動	3,000㎥	3,000㎥	3,000㎥					3,031			3,000㎥	A	県との調整により目標値のとおりの堆積砂の運搬を実施できた。さらに、県予算にて別途2,000㎥の堆積砂を運搬することができ、成果がでている。
29		海岸侵食防止対策推進事業								工事の設計、監理	茅ヶ崎漁港海岸整備工事	年１件	年１件						

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務	漁船隻数、漁業協同組合員数、陸揚げ量等の統計調査の実施	港勢調査	年１回																		予算なし
26		港勢調査・漂流物保管及び漁港関連団体連絡調整事務	近隣行政機関と漂流物に関する照会・回答及び保管事務	漂流物調査	漂流物発生時即時対応																		予算なし
27	総	海岸保全区域の維持管理事務				0.31	972			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	減らす
27		海岸保全区域の維持管理事務	海岸仮設トイレ（４基）の清掃等業務（委託）	海岸仮設トイレ清掃等業務回数	年２５０回			972															減らす
28	総	海岸侵食防止対策促進事業				0.13				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし
28		海岸侵食防止対策促進事業	国、県へ茅ヶ崎海岸の整備等についての要望書を提出	海岸侵食防止対策促進要望回数	年２回																		予算なし
29	総	海岸侵食防止対策推進事業				0.25	3,219			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
29		海岸侵食防止対策推進事業	委託事業の設計、監理	茅ヶ崎漁港海岸整備委託	年１件																		予算なし

業務棚卸評価シート
（左側）

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動				決算内訳（千円）		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
										活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419				
29		海岸侵食防止対策推進事業								競争入札による請負工事を実施（集積・積み込み）	茅ヶ崎漁港海岸整備工事	3,000㎥	3,000㎥		3,031				
29		海岸侵食防止対策推進事業								県藤沢土木事務所なぎさ港湾課と県市連携による堆積砂の有効利用等についての調整	海岸侵食防止対策に関する打合せ及び会議	年１０回	年５回						
30	総	茅ヶ崎漁港防波堤老朽化対策事業	漁港施設の老朽化に対し、機能保全計画策定及び長寿命化を図る。	茅ヶ崎漁港利用者	政策	老朽化対策工事	機能保全計画策定	詳細設計施工工法協議	水中コンクリート注入							業務計画	機能保全計画及び工法の承認	A	目標どおり事業を実施でき成果がでている。
30		茅ヶ崎漁港防波堤老朽化対策事業								水産物供給基盤機能保全計画に基づく工法等の協議	工法等の協議	平成27年3月末	平成27年3月末			業務計画			
30		茅ヶ崎漁港防波堤老朽化対策事業																	
30		茅ヶ崎漁港防波堤老朽化対策事業																	
31	総	漁港周辺安全対策事業	漁港周辺の堆積砂の除去や放置車両等の監視を行い、臨港道路等の通行を確保する。	漁港及び漁港周辺利用者	定例定型	業務委託に係る調整回数	年６回	年６回	年６回					400			年６回	A	漁業協同組合との連携により、目標どおり事業を実施することができすでに成果がでている。
31		漁港周辺安全対策事業								漁港周辺の安全対策・清掃（委託）	漁港区域内清掃及び堆積砂移動等回数	年６回	年６回		400				

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳（千円）		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性
				活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額										①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		
							208,456	208,456															
29		海岸侵食防止対策推進事業	競争入札による請負委託を実施（集積・積み込み）	茅ヶ崎漁港海岸整備委託	3,000㎡			3,219															維持
29		海岸侵食防止対策推進事業	県藤沢土木事務所なぎさ港湾課と県市連携による堆積砂の有効利用等についての調整	海岸侵食防止対策に関する打合せ及び会議	年１０回																		予算なし
30	総	茅ヶ崎漁港防波堤老朽化対策事業				0.4	66,000		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	拡大	増やす
30		茅ヶ崎漁港防波堤老朽化対策事業	水産物供給基盤機能保全計画に基づく工法等の協議	工法等の協議	平成２８年３月末				業務計画														増やす
30		茅ヶ崎漁港防波堤老朽化対策事業	水産物供給基盤機能保全計画に基づく詳細設計委託	詳細設計委託	平成２７年９月末			6,000	業務計画														増やす
30		茅ヶ崎漁港防波堤老朽化対策事業	水産物供給基盤機能保全計画に基づく工事	進捗率	８．６％			60,000	業務計画														増やす
31	総	漁港周辺安全対策事業				0.17	400			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
31		漁港周辺安全対策事業	漁港周辺の安全対策・清掃（委託）	漁港区域内清掃及び堆積砂移動等回数	年６回			400															維持

業務棚卸評価シート
(左側)

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動						業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
														決算内訳（千円）					
											活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額				
							25年度	26年度	27年度	活動	活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419				
32	総	茅ヶ崎漁港北側駐車場等整備事業	漁業関係者や海岸来訪者のための駐車場の確保のため、駐車場及び多目的スペースの整備を行います。 また、海浜の自然環境の保全として、暫定的に使用している西側駐車場を自然の海浜に復元します。	漁港及び漁港周辺利用者	政策	土地利用計画協議	年1回	年1回	年1回								年１回	A	県水産課との協議を実施し、整備に向けた事務整理ができ、成果達成に向けた活動を継続的に行った。
32		茅ヶ崎漁港北側駐車場等整備事業				土地利用計画協議	年1回	年1回	年1回	漁港北側駐車場及び多目的スペースの整備に向け、県との調整を行う	漁港背後地の土地利用計画変更協議	年1回	年1回						
888	総	災害応急対策活動																	
888		災害応急対策活動								応急対策活動マニュアルの充実	マニュアルの見直し	２６年５月	２６年５月						
888		災害応急対策活動								応急対策業務の実施手順の検証	行動手順書の見直し	２６年５月	２６年５月						
888		災害応急対策活動								所属職員の応急対策業務の実施手順の習熟	所属内での訓練・研修実施	年1回	年1回						
888		災害応急対策活動								統括調整部応急復旧対策班、物資対策班の応急対策活動の習熟	統括調整部応急復旧対策班、物資対策班での訓練・研修等の実施	年2回	年2回						
										災害時協定締結先との連携強化	災害時の対応についての協議	年1回	年1回						

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
			活動				予算内訳（千円）											必要性					
				活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動指標の名称	目標値	従事者数	208,456	208,456	業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
32	総	茅ヶ崎漁港北側駐車場等整備事業				0.39				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし
32		茅ヶ崎漁港北側駐車場等整備事業	漁港北側駐車場及び多目的スペースの整備に向け、県との調整を行う	漁港背後地の土地利用計画変更協議	年1回																		予算なし
888	総	災害応急対策活動				0.15				なし													
888		災害応急対策活動	応急対策活動マニュアルの充実	マニュアルの見直し	２６年５月																		
888		災害応急対策活動	応急対策業務の実施手順の検証	行動手順書の見直し	２６年５月																		
888		災害応急対策活動	所属職員の応急対策業務の実施手順の習熟	所属内での訓練・研修実施	年1回																		
888		災害応急対策活動	統括調整部応急復旧対策班、物資対策班の応急対策活動の習熟	統括調整部応急復旧対策班、物資対策班での訓練・研修等の実施	年2回																		
			災害時協定締結先との連携強化	災害時の対応についての協議	年1回																		

業務棚卸評価シート
（左側）

課かい名	農業水産課
施策目標	農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動				決算内訳（千円）		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額				
											活動指標の名称	目標値	実績値	150,419	150,419				
										関係機関との連携強化	災害時の対応についての協議	年1回	年1回						
888	総	庁内共通事務			定例定型									238					
888		庁内共通事務													238				

業務棚卸評価シート
（右側）

農業水産課

基礎情報 事務事業			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳（千円）		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性
				活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額										①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		
							208,456	208,456															
			関係機関との連携強化	災害時の対応についての協議	年1回																		
888	総	庁内共通事務				0.72	330			あり													
888		庁内共通事務						330		あり	④選択と集中の徹底・自主財源の確保	２６年度	広告掲載実施時期	26	農業水産課所有のトラックへの広告掲載								